

日時：平成 28 年 5 月 7 日（土）16:00～

場所：歌屋（札幌駅前通り店）

出席者：藤澤（PT3 期）、小山（OT3 期）、坂口（PT4 期）、渋川（PT6 期）、中園（PT8 期）

中山（PT9 期）、浅野（ST1 期）、加藤（ST3 期）全 8 名

議題

① H27 年度決算の報告

- ・支出が 40 万円を超えているが、昨年度は辰巳選手への寄付が 10 万円と大きかった。その額を差し引くと今後の年間運営の目安としている 30 万円前後となるため、概ね目標通りではあると考えられる。

② H27 年度卒業生会費徴収の報告

- ・12 月に振込用紙を送付済み。
- ・4 月末までの期限で振り込み依頼をしていたが、現時点で未納なのが 7 名（PT5 名、OT2 名）となっている。
- ・名前を確認し、会えたときに手渡しでもらえるように確認を行った。
- ・残りについては、藤沢会長から連絡をしてもらうこととなった。
- ・振込用紙の支払期限については、藤沢会長が確認してくれることになった。

③ 合同研修会の進捗状況の報告

- ・開催日は 7 月 24 日 12 時 30 分～ 定員は 90 人
- ・講師は太田誠氏、千葉祐介氏、金浜衣妃子氏、内藤麻生氏(当日大阪から来る予定)
- ・会場は 8 時から 18 時まで使用可能。
- ・当日、講堂内は食事禁止、外靴のままでも可と事前にアナウンスする。
- ・他に控室として施設可能な部屋を借りられるか、藤沢会長が確認する。
- ・使用機材は PC、マイク（4 本）、ポインター
- ・スケジュールに関しては、一回だった休憩を 2 回に増やして、終了時間を 16:30 の予定とする。
- ・当日の対応について
 - 〈司 会〉坂口
 - 〈講師対応〉中園、小山
 - 〈会場係〉藤澤、加藤
 - 〈受付〉中山、浅野、遠藤(広報と兼務)
 - 〈広報〉遠藤
- ・周知の方法と受付について
 - 同窓生に案内を優先して実施したのち、学外への周知を行う。
 - 受付は優先順ということを事前に同窓生に伝え、参加受け付けは順次行っていく。
- ・会費は同窓生が 1,000 円、学外は 2,000 円

④ 会計幹事の後任の件

- ・佐々木さんが退任のため、後任を PT7 期、早瀬さんに依頼。本人より承諾を得ている。

⑤ OT 学術役員の件

- ・酒谷学術副局長の退任のため、小山副会長が調整していく。

⑥ 卒業生弔事費用の承認

- ・卒業生の弔事費を出費していたが、今後は広報局から該当する学科と卒業期に連絡をするのみとする。

⑦ 任期更新について

- ・今期はこのまま更新。来年度の交代を予定して動いていく。

- ・

⑧ 広報局より

- ・H27 年度卒業生のメーリングリスト登録は OT、ST が全員。PT が残り 1 名。

- ・H28 年度予算執行について。サーバーレンタル料(2,500 円)は支払済み。ドメイン更新作業代(1,000 円)は未施行。

⑨ 20 期生に対する贈答品について

- ・卒業時の記念品は学友会から先輩へ送られるという仕組みで運用されてきたが、専門学校の最後の学年が卒業する際は、専門学校としての後輩が不在となるため、同窓会での対応ができないかという打診があった。

- ・必要になる経費については、学友会から残金が同窓会に送られ、その中での対応が可能になるため、十分に処理は可能。

- ・相談の上、全員了承し、同窓会での対応をさせていただくこととした。

⑩ 熊本地震に対する義援金について

- ・東日本大震災の際は同窓会から義援金を出した（10 万円か 20 万円）

- ・日福同窓会としては、専門学校の残りの期が 2 期しかおらず、同窓会費として収入を得られるのも残り 2 回となる。最終期の学生が卒業してからも、同窓会活動を維持していくには、年間の運営費を切り詰めていく必要がある。よって今回の地震に対する義援金は出さないことで一致した。

⑪ 次回役員会の開催について

- ・10 月 19 日 19:00～ 場所は未定（かですで検討中）

- ・内容として考えられるもの

1. 三学科合同研修会の報告
2. ST 症例検討会の報告
3. PT 研修会の報告